

【学校規模適正化の住民説明会を開催します】

児童生徒たちにとってより良い学習環境・学校づくりは、早急に取り組まなければならない課題であるとして、西部地区の四町自治会長の連名で、亀岡市及び教育委員会へ要望してきたところですが、この度、教育委員会から育親中学校区の学校規模適正化に向けた考え・方向（案）が示されました。

示された適正化の方向（案）の骨子は以下のようなことです。

- ・西部地区に新たな学園を建設して開学する
- ・新たな学園は義務教育学校として、現在の小中学校から新たな学園へ児童生徒を移す
- ・中央教育審議会が示す「令和の日本型学校教育の構築を目指して」の方針に沿った教育環境に富んだ先駆的な学校をつくる
- ・義務教育9年間を見通した新時代の教育を提供する学校とする（教科担任制の導入等）

既に組回覧でご案内していますが、この適正化の方向（案）についての住民説明会が開催されます。まちの宝「畑野っ子」の未来に関わる、大きな改革です。町民の皆さまも関心をもって、説明会にご参加ください。

- ・開催日時： 令和4年2月28日（月） 午後7時30分～
- ・開催場所： 畑野町公民館



（畑野小学校の教室棟全景）